

2023年度 事業報告書

(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

特定非営利活動法人日本環境倶楽部

1. 事業の成果

2023年、世界の社会情勢はウクライナ戦争の膠着に加えイスラエルとイスラム原理主義組織ハマスとの武力衝突が勃発、更には台湾有事も否定できず、混迷の度を増した一年でした。経済側面も、中国の失速や欧州の低迷、米中技術覇権競争や戦争に伴うサプライチェーンの混乱と脆弱性の顕在化、グローバルサウスの反2極化進展等、一層複雑で不確実な状況となりました。

一方、環境フィールドでは、各国個別にはエネルギー安全保障や資源ナショナリズム対応等の課題を抱えつつも、気候変動緩和の加速を目指す化石燃料脱却議論の開始、資源循環における国際規格開発やプラスチックによる環境汚染終息に向けた条約策定検討の始動、生物多様性保全の新たな目標設定等それぞれの分野で国際的な合意が進展致しました。

日本国内に目を転じると、脱コロナを活力とした景気回復は道半ばながらデフレ脱却に光明が差しつつある中、2050年ネットゼロを目指した国のGX戦略が始動し金融界を巻き込んだ脱炭素施策を始め、各課題とも国際的な諸枠組みに同期あるいは先取りした政策が進展、企業のSDGs達成への行動も加速しました。

日本環境倶楽部は、このような事業環境と動向に則し、会員のご支援とご要望に基づき持続可能な社会構築に資する事業活動として、環境セミナー事業・研究会事業・見学会事業等をこれ迄にも増し積極的に推進致しました。結果、この一年でセミナーの平均参加者は157人、情報発信先は1,574人とそれぞれ対前年で145%、171%と伸長し、法人のプレゼンスは大きく向上いたしました。また事業収支につきましても9年連続で黒字を確保いたしました。これも会員皆様のご支援の賜物と厚く御礼申し上げます。今後とも継続したご支援をお願い致します。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

会員企業等への最新情報の提供と助言及び教育啓蒙事業の総費用 3,260千円

① 環境セミナー事業

○理事会にて時宜を捉えたテーマ・講師を検討し、リモート形式で計画の年4回を上回る5回開催致しました。(下表)

○持続可能な社会構築に資するとの考えから非会員様も無料にて参加可能としております。

○各回とも活発な質疑応答があり好評裡に終了いたしました。

○会員様には法人の会員様専用ページにて講演資料及び講演映像を提供しております。

開催	テーマ	講師	申込	参加者(人)		
				会員等	非会員	計
2023 7/26	サーキュラリティの測定及び評価:サーキュラーエコノミーの国際標準化と関連付けて	村上 進亮様(東京大学大学院工学系研究科技術経営戦略学専攻教授)	267	30	147	177
2023 9/7	移行ファイナンスの課題と期待~日本のGX戦略の検証を通じて~	藤井 良広様(一般社団法人環境金融研究機構 代表理事)	126	13	57	70
2023 10/25	CDPの活動と企業への期待~ネットゼロ経済を目指して	松川 恵美様(一般社団法人CDP World wide-Japan リード、セールス&マーケティング/パートナーシップ)	136	10	80	90

2023 12/13	欧州のエコデザイン規制や関連規則の動向～デジタルプロダクトパスポートを中心に～	市川 芳明様（一般社団法人サステナブルビジネス研究所 代表理事）	338	37	195	232
2024 1/16	プラスチック汚染に関する条約策定に向けた政府間交渉委員会（INC）の動向	小林 豪様（環境省 水・大気環境局 海洋環境課 プラスチック汚染国際交渉チーム長）	222	22	127	149

② 研究会事業

i. 生物多様性研究セミナー(2022年度からの継続事業)

○2022年度に全5回のリモート形式による“生物多様性について深耕する研究会”を計画、うち3回を2022年度に開催、2023年度は生物多様性条約締約国会議の開催シフトに同期し2回開催、当初の予定を完遂いたしました。（下表）

○環境セミナーと同様に非会員様にも開放しご参加の皆様のご活動に資するものを目指しました。

○法人 Web サイトに会員様限定ページを新設、関連情報、講演資料及び講演動画を提供しました。

○研究会終了後、講演資料と Q&A を纏めた報告書を作成し会員様には無料で頒布しました。

○回を重ねる都度、申込みと参加者が増加している事から実施内容は参加者皆様の期待値をクリアーしていると評価しております。また法人のプレゼンス向上に大きく寄与したと考えております。

開催	個別テーマ	講師	申込	参加者(人)		
				会員等	非会員	計
第1回 '22/7	生物多様性に関わる国際動向について	環境省 自然環境局 生物多様性主流化室 室長 谷貝 雄三様	130	21	79	100
第2回 '22/8	TNFDとSBTs for Nature について	M S & A D インシュアランスグループホールディングス(株) 総合企画部サステナビリティ推進室 NFD専任SVP 原口 真様 八千代エンジニアリング(株) 事業開発本部 第一開発室 シニアアソシエイト 佐藤 怜様	188	29	103	132
第3回 '23/1	生物多様性条約第15回締約国会議の成果について	環境省 自然環境局 生物多様性戦略推進室 室長 山本 麻衣様	242	23	151	174
第4回 '23/4	生物多様性国家戦略 2023-2030 について	環境省 自然環境局 生物多様性戦略推進室 生物多様性保全係長 福井 俊介様	280	18	155	173
第5回 '23/6	生物多様性への取組先進企業に学ぶ	キリンホールディングス株式会社 CSV 戦略部 シニアアドバイザー 藤原 啓一郎様 住友化学株式会社 サステナビリティ推進部 主席部員 高崎 良久様	300	22	183	205

ii. (仮) ソフトウェア脱炭素研究会 (2023年度検討開始の新事業)

○2023年度の新たな研究会として、当法人内に、経産省のCFPルール策定支援事業に参画の9社様（注）を中心としたルール策定と利活用を検討する協議の場としてソフトウェア脱炭素研究会を立ち上げるべく調整してまいりました。関係者のご了解が得られましたら2024年度より具体的な活動を開始してまいります。

③ 見学会事業

2023 年の開催実績は以下の通りです。いずれも好評裡に終了しました。

i. 廃プラリサイクルの現場から現状と課題を学ぶ（第 2 回）（2023 年 5 月 10 日催行）

- 見学先；株式会社エコマテリアル 埼玉本社工場（バスチャータによる池袋駅発着）
- 見学施設等；廃家電由来のミックスプラの選別とペレット再資源化（有償仕入れによるマテリアルリサイクル）及び容リ法枠組みに基づくペットボトルの再資源化
- 参加実績；17 名（非会員 12 名、会員 3 名、役員 1 名、スタッフ 1 名）
- 参加費；会員無料、非会員 2,000 円

ii. 再生可能エネルギー施設見学会（2024 年 3 月 4 日催行）

- 見学先；茨城県 神栖市、鹿島市（バスチャータによる東京駅発着）
- ・ウィンド・パワー かみす風力発電所（国内初の外海洋上風力発電所。出力 2,000kw 全 15 基）
- ・（株）カネカ 鹿島工場西地区大規模太陽光発電所（パネル 115,920 枚、定格出力 10MW）
- 参加実績；18 名（非会員 9 名、会員 7 名、役員 1 名、スタッフ 1 名）
- 参加費；会員 2,000 円、非会員 3,000 円（昼食を含む）

④ その他

i. 他団体様との連携活動、新規入会勧誘活動

○連携を合意済の組織様（注）との良好な関係は維持しており、相互にイベント情報の拡散を実施中です。2023 年度はこれに加え、環境省自然環境局生物多様性主流化室様よりのご要請に基づき G7 ANPE (Alliance on Nature Positive Economies) の開催をご案内いたしました。

（注）EIC、JSMCWM、JSPE、JEMAI、GPN（敬称略）

○連携先の拡大につきましては 2 団体様との交渉を行いました。合意に至らず 2023 年度の新たな連携団体様の追加は有りませんでした。

○法人イベントの情報発信先及び参加者の推移は以下の通りで 2023 年度も伸長しました。

○参加実績を基に 70 社に新規入会要請の重点活動を行いました。

摘要	2019 年	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年	対前年
年度末のイベント開催発信先数	514 人	637 人	783 人	1,116 人	1,574 人	141%
1 開催の平均 参加申込者数	43 人	67 人	93 人	154 人	236 人	153%
1 開催の平均 実参加者数	35 人	52 人	66 人	108 人	157 人	145%

ii. HP 機能強化と訪問者把握

○法人 WEB サイトは、開催済セミナーの講演資料や映像などのコンテンツの速やかな会員専用ページへの掲載の他、開示情報についても適宜更新を継続しております。

○法人の企画運営に資する WEB サイト訪問情報解析システムのアップデートを行いました。今後の活動に生かしてまいります。（2023/5 着手、7 月 1 日切替実施）

○法人 WEB サイトへの訪問者及びページビュー数は以下の通りで 2023 年度も伸長しました。

摘要	2018 年	2019 年	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年	対前年
年間ページビュー総数	6,214	6,976	6,714	12,260	8,620	14,747	171%
訪問ユニークユーザ数（人）	1,548	1,745	2,151	3,223	4,033	6,005	149%

（2）その他（特定非営利活動に関わる事業以外）の事業

なし

-以上-

2023年度 活動計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

特定非営利活動法人日本環境倶楽部

(単位:円)

科目	金額		
I. 経常収益			
1. 受取会費	4,056,000		
2. 受取寄附金	0		
3. 事業収益	109,500		
4. 雑収入	1,258		
経常収益計			4,166,758
II. 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給与	864,000		
退職給付引当金繰入	169,600		
法定福利費	2,608		
人件費計	1,036,208		
(2) その他経費			
交通費	15,423		
修繕費	0		
通信費	86,719		
地代・家賃	59,840		
消耗品費	126,413		
印刷費	86,609		
外注費	1,574,860		
レンタル・リース費	28,750		
講師謝金	136,040		
会議費	108,958		
その他経費計	2,223,612		
事業費計		3,259,820	
2. 管理費			
(1) 人件費			
給与	216,000		
退職給付引当金繰入	42,400		
法定福利費	652		
人件費計	259,052		
(2) その他経費			
交通費	3,856		
修繕費	0		
通信費	21,680		
地代・家賃	14,960		
消耗品費	31,603		
印刷費	2,695		
外注費	332,400		
レンタル・リース費	7,187		
図書費	0		
会議費	27,240		
他団体会費	40,330		
租税公課	2,940		
交際費	2,970		
雑費	26,320		
減価償却費	0		
その他経費計	514,181		
管理費計		773,233	
経常費用計			4,033,053
当期経常増減額			133,705
III. 経常外収益			
経常外収益計			0
IV. 経常外費用			
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			133,705
法人税、住民税及び事業税			0
前期繰越正味財産額			2,943,057
次期繰り越正味財産額			3,076,762

2023年度 貸借対照表

2024年3月31日現在

特定非営利活動法人日本環境倶楽部

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	3,494,762		
未収入金	0		
前払金	0		
仮払金	0		
流動資産合計		3,494,762	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
有形固定資産計	0		
(2)無形固定資産			
電話加入権	0		
無形固定資産計	0		
(3)投資その他の資産			
敷金	0		
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			3,494,762
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	98,000		
前受金	108,000		
流動負債合計		206,000	
2 固定負債			
退職給付引当金	212,000		
固定負債合計		212,000	
負債合計			418,000
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		2,943,057	
当期正味財産増減額		133,705	
正味財産合計			3,076,762
負債および正味財産合計			3,494,762

2023年度 財産目録

2024年3月31日現在

特定非営利活動法人日本環境倶楽部

(単位:円)

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
手元現金	0	
普通預金(みずほ銀行横山町支店)	3,494,762	
未収入金		
会費未収金	0	
前払金		
家賃、電話基本料等(nex(株))	0	
仮払金	0	
流動資産合計		3,494,762
2 固定資産		
(1)有形固定資産		
有形固定資産計	0	
(2)無形固定資産		
電話加入権	0	
無形固定資産計	0	
(3)投資その他の資産		
敷金	0	
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		3,494,762
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金		
業務委託費(株)NTTデータだいち他)	98,000	
前受金		
会費(1社4個人)	108,000	
流動負債合計		206,000
2 固定負債		
退職給付引当金	212,000	
固定負債合計		212,000
負債合計		418,000
正味財産		3,076,762